

リビングドアRシリーズ・SIIシリーズ交換用丁番

交換作業前に



注意

当品はダイケンR、SIIシリーズの一般ドア用です。防音ドアにはご使用にならないでください。

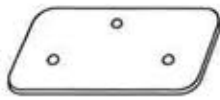
本品は代替品です。
交換作業前に以下の準備が必要です。

■扉、枠への掘込み加工

①掘込みを広げてください。

扉側 深さ 2.5mm → 7mmへ
枠側 巾 85mm → 95mmへ

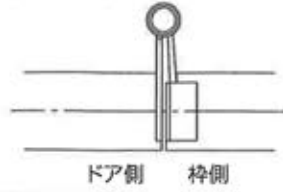
②2段掘り部をスペーサーで埋め、同梱のビスで固定ください。



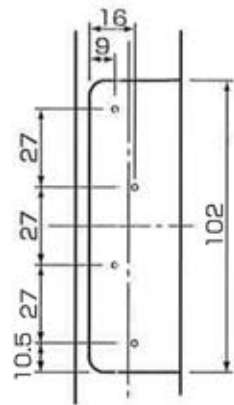
スペーサー



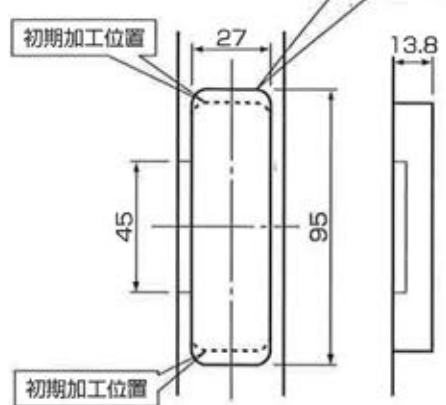
扉の掘込みを深くしてください。
初期加工：2.5mm
↓
再加工：7mm



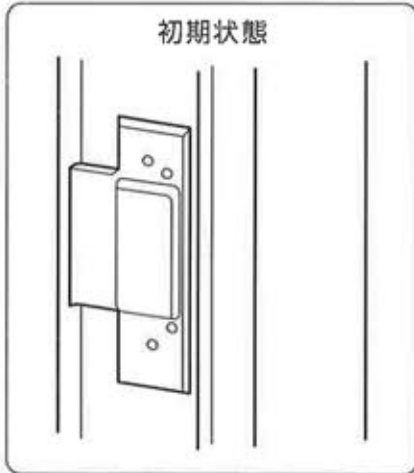
ドア枠の掘り込み加工を広げてください。
初期加工：85.5mm
↓
再加工：95mm



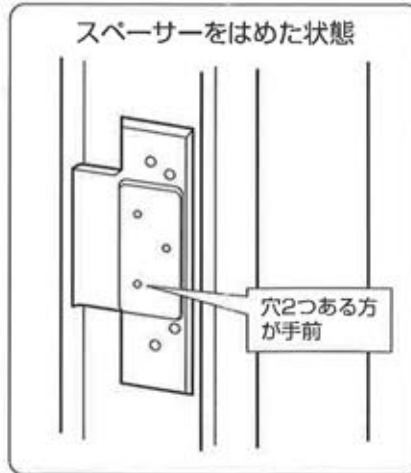
扉側の切欠き図



枠側の切欠き図



初期状態



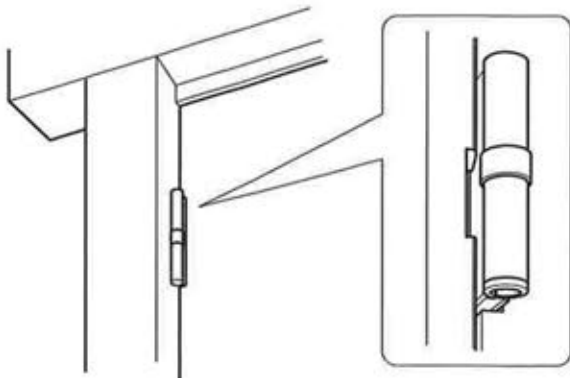
スペーサーをはめた状態



ビスを止めた状態

スペーサーが固くて入らない場合は、スペーサーを削って装着ください。

■交換後の仕上りについて



本品は代替品に付、交換作業終了後、元の丁番のアーム部取付用の溝が見えて残ります。予めご了承ください。

取付方法の詳細は製品に同梱の取付説明書をご覧ください。

大建工業株式会社

ドライバー1本で
建付けの調整が簡単にできます

ATOM[®]

調整機構付き丁番17型 取付け説明書

■ご使用前に

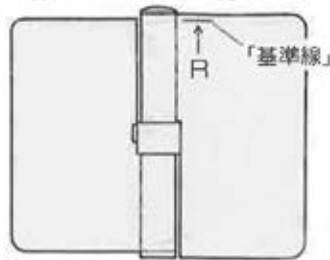
調整機構付き丁番には以下の様な特徴があります

左右調整プレート
枠に掘込んで使用します。



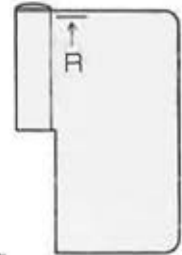
左右調整ねじ
吊り元側に2.5mm
開き側に2.5mm
ドアを移動できます。
(裏面ご参照)

丁番
枠側のハネ ドア側のハネ

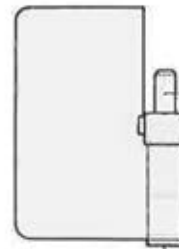


枠側のハネの上辺が、ドア側のハネに示してある「基準線」の位置にあることを確認してください。その場合に、各2.5mmの上下調整が可能となります。「基準線」からずれている場合は、上下調整ねじで位置修正をしてください。(右図ご参照)

ドア側のハネ



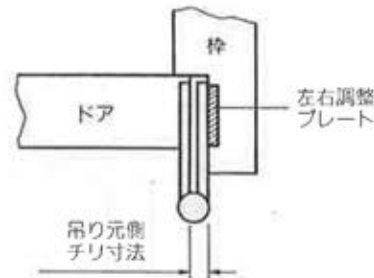
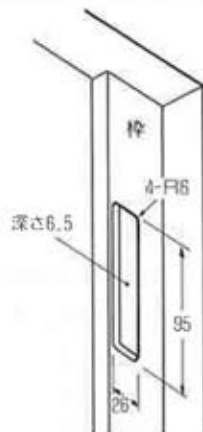
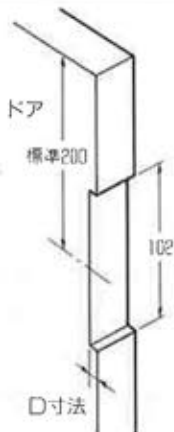
枠側のハネ



軸芯棒
(下「取付け手順」ご参照)

上下調整ねじ
上下各2.5mm
ドアを移動できます。(裏面ご参照)

■ドアの加工寸法



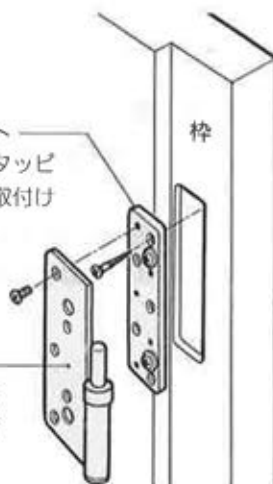
D寸法	吊り元側 チリ寸法
7	2.5
6	3.5
5	4.5

■取付け手順

●左右調整プレートと枠側ハネの取付け

左右調整プレート
5ヶの皿穴部にタッピンねじを通して取付けます。

枠側のハネ
5ヶの皿穴部に小ねじを通して、左右調整プレートに取付けます。

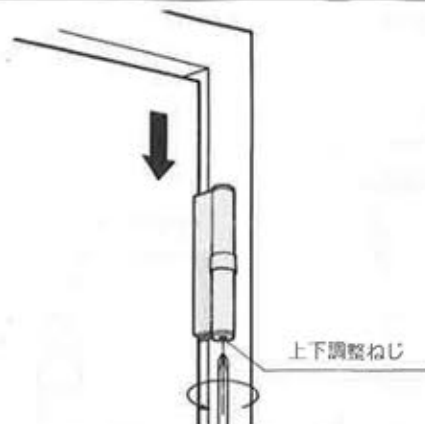


●上下左右調整 (裏面をご覧ください)

ドライバー1本で 建付けの調整が簡単にできます

■ドアの上下左右調整方法

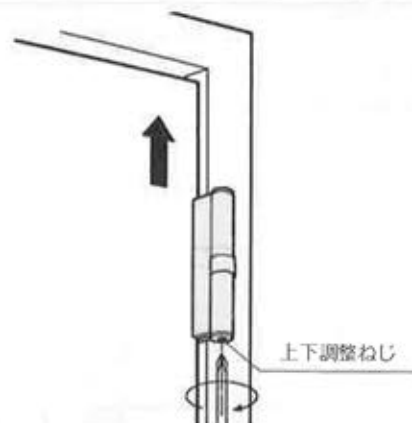
上下調整ねじを
左に回すと、
ドアが下がります。
最大 2.5mm



手順

- ①「下の丁番」の上下調整ねじを、予め左に回しておきます。(調整寸法以上)
- ②「上の丁番」の上下調整ねじを、左に回しながらドアを下げていきます。
- ③位置が決まったら、「下の丁番」の上下調整ねじを右に回して、所定の位置まで戻します。

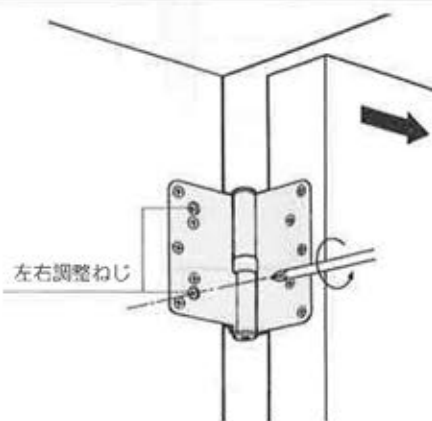
上下調整ねじを
右に回すと、
ドアが上がります。
最大 2.5mm



手順

- ①「上の丁番」の上下調整ねじを、右に回しながらドアを上げていきます。
- ②位置が決まったら、「下の丁番」の上下調整ねじを右に回して、所定の位置まで上げていきます。

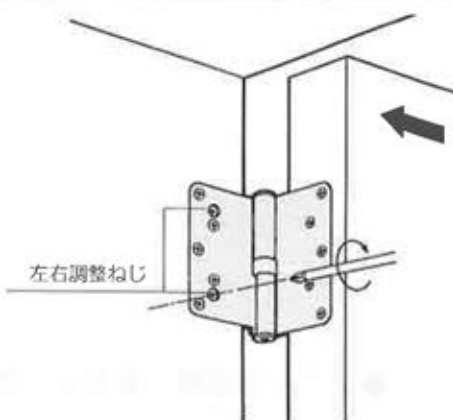
左右調整ねじを
左に回すと、
ドアが開き側に
寄っていきます。
最大 2.5mm



手順

- ①枠側ハネの固定ねじを緩めておきます。
- ②左右調整ねじを左に回して、ドアを開き側に移動します。
- ③位置が決まったら、緩めておいた固定ねじを締めます。

左右調整ねじを
右に回すと、
ドアが吊元側に
寄っていきます。
最大 2.5mm



手順

- ①ドアを移動させたい分量まで、左右調整ねじを右に回しておきます。
- ②枠側ハネの固定ねじを締めると、ドアは吊元側に移動します。